土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一級河川江の川水系忍地沖川測量設計地質調査業務委託（通常砂防・交付金）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　ダム・溜池

ボーリング名	No.4	調査位置	広島県庄原市比和町比和　地内			北緯	34° 59’ 10.6881″
発注機関	広島県北部建設事務所　庄原支所			調査期間	令和4年12月21日～ 令和4年12月22日	東経	132° 59’ 10.3391″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 446.13m	角度	180°（上）90° 0°（下）	方向	0°北 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	0°鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	東邦地下工機　DO-C型
総削孔長	6.00m								エンジン	ヤンマー　NF 110型	ポンプ	東邦地下工機　BG-3C型

標尺（m）	標高（m）	深度（m）	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	445.13	1.00		礫混り砂質土		黒灰	rd1		表土～崖錐堆積物 流積した黒ボクや細礫の混じる砂	0.40
2	443.33	2.80		粘土混り砂礫		暗灰	rd2		河川性堆積物～土石流堆積物 流積した礫の混じる砂で、径20～40mmの礫が混じる。	
3	442.73	3.40		強風化流紋岩		乳灰			流紋岩の強風化岩 破砕され乳白色に変質している。 破砕帯中の岩盤。 軟岩Ⅰ（DM～DH）	
4				強風化流紋岩		乳青灰			流紋岩の風化岩 亀裂に起因する岩盤劣化が認められ、割れ目に沿って変質し乳白色となる。 礫状～短柱状に風化する。 軟岩Ⅱ（DH～CL）	
5	440.63	5.50								
6	440.13	6.00		風化流紋岩		乳青灰			流紋岩の風化岩 亀裂により円盤状～短柱状のコアとして採取される。 軟岩Ⅱ（CL）	
7										
8										
9										
10										
11										

標準貫入試験

深度―N値図（0 10 20 30 40 50 60）

N値	深度（m）	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
4	1.15	1	2	1	4/300		
	1.45						
14	2.15	8	3	3	14/300		
	2.45						
50以上	3.15	12	17	21/80	50/280	280	
	3.43						

試料採取 深度（m）	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				12/21
				12/22